

日本彫刻史基礎資料集成

鎌倉時代造像銘記篇 第一期 全八巻

水野敬三郎・井上正・西川杏太郎・田邊三郎助・副島弘道・山本勉・根立研介 編

第七巻収録作品 平成21年2月刊行

第七回配本・第七巻 〔平成21年2月刊〕

●造本・体裁
A4判（縦297^{mm}×横210^{mm}）バクラム装製本／
貼函入／オフセット印刷／解説篇196頁／図版篇
256頁／カラー写真3点／モノクロ写真579点
●定価 三四六五〇円（本体三三〇〇〇円＋税）
ISBN978-4-8055-1027-8 C3071



弥勒菩薩像 奈良 興福寺(本坊持仏堂) 快円作

- 地藏菩薩像……………千葉 東光寺
- 初江王像……………神奈川 円応寺
- 玉依姫命像……………奈良 吉野水分神社
- 千手観音菩薩像……………茨城 楞嚴寺
- 悉達太子像……………京都 仁和寺
- 鉄造阿弥陀如来像……………東京 善明寺
- 銅造阿弥陀如来像……………東京 東京芸術大学
- 弥勒菩薩像……………奈良 興福寺(本坊持仏堂)
- 薬師如来像……………茨城 岩谷寺
- 銅造阿弥陀如来及び両脇侍像……………東京 東京国立博物館
- 虚空藏菩薩像……………山梨 智光寺
- 地藏菩薩像……………滋賀 長命寺
- 六波羅蜜寺……………奈良 福智院
- 釈迦如来像……………福岡 安国寺
- 薬師如来像……………宮城 小針薬師堂
- 大黒天像……………奈良 西大寺
- 阿弥陀如来像……………島根 心覚院
- 薬師如来像……………山口 神上寺
- 毘沙門天及び両脇侍像……………高知 雪隠寺
- 弘法大師像……………京都 六波羅蜜寺
- 愛染明王像……………奈良 奈良国立博物館
- 地藏菩薩像……………奈良 春覚寺
- 如意輪観音菩薩像……………京都 透玄寺
- 金剛力士像……………岐阜 横蔵寺
- 銅造阿弥陀如来及び両脇侍像……………茨城 万福寺
- 観音菩薩像……………千葉 法泉寺
- 十一面観音菩薩像……………千葉 天福寺
- 阿弥陀如来及び両脇侍像……………滋賀 常善寺
- 地藏菩薩像……………神奈川 正眼寺

中央公論美術出版

<http://www.chukobi.co.jp>

〒104-0031 東京都中央区京橋2-8-7

電話 03-3561-5993 FAX 03-3561-5834

お取扱いは

彫刻史研究に新たな展望を開いた『日本彫刻史基礎資料集成平安時代篇』に続き、待望の『鎌倉時代造像銘記篇』第1期刊行中。鎌倉仏約370体の研究上必要な基礎データと多様な写真を掲載する、必携の資料集成。

本書の特色

◎造像銘記を有する鎌倉時代の仏像を集大成
本篇は、日本彫刻史を研究する上で最も基礎的な資料である造像銘記や像内納入品(願文、経文、木札、結縁交名等)によって、製作年時を特定できる彫刻作品を収録する。前書『日本彫刻史基礎資料集成』平安時代造像銘記篇八巻、平安時代重要作品篇五巻に続く、鎌倉時代の彫刻作品の資料集成である。

◎第一期全八巻で約三七〇体を収録

刊行は二期に分ち、第二期刊行分八巻には文治元年(一一八五)から、仏師湛慶の歿した康元元年(一二五六)までに製作された仏像約二五〇件(約三七〇体)を収録する。

◎解説・図版の二分冊で構成

本篇各巻は図版と解説が対照しやすいよう、二冊からなる。図版は作品及び作品に付属する、当初からの光背、台座等に至るまで、多様で詳細な写真を収録し、解説では、それらについての基本的データや銘記の翻刻を載せる。

◎実地調査に基づいた正確な解説

作品解説は複数の編纂者による共同調査に基づくとを基本とする。解説執筆は、編纂者の他に、調査に直接携わった研究者がこれに当たり、銘記、納入品、形状、法量、品質構造、伝来、保存状態、備考を記述し、末尾に参考文献を掲げる。

『日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇』は第一期全六巻のご案内でその刊行を開始いたしました。が、昨今の調査によって増加した新資料の仏像を全点収録することにより、その編成が第一期全八巻に変更ざるをえなくなりました。基礎資料としての完璧を期しての変更とご理解いただき、引き続きのご購読をお願い申し上げます。

【既刊】

第一巻
平成15年3月刊行
第一回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

阿弥陀如来像、不動明王及び二童子像、
毘沙門天像、静岡 願成就院
阿弥陀如来像、和歌山 高畑区文化財顕彰保存会
毘沙門天像、大分 永興寺
地藏菩薩像、滋賀 櫛野寺
阿弥陀如来及び両脇侍像、不動明王像、
毘沙門天像、神奈川 浄栄寺
弥勒菩薩像、アメリカ ポストン美術館
不空絹索観音菩薩像、四天王像、
弥勒菩薩像、奈良 興福寺
阿弥陀如来像、兵庫 醍醐寺
阿弥陀如来像、東京 達円寺
十一面観音菩薩像、山口 大円寺
阿弥陀如来像、京都 正法寺
持国天像、多聞天像、京都 遣迎院
阿弥陀如来及び両脇侍像、長野 覚音寺
阿弥陀如来像(伝釈迦如来像)、兵庫 浄土寺
阿弥陀如来像、他 十五件

第三巻
平成17年4月刊行
第三回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

不動明王像、毘沙門天像、高知 金林寺
聖観音菩薩像、滋賀 観音寺
阿弥陀如来像、岩手 光勝寺
釈迦如来像、北海道 平等寺
阿弥陀如来像、新潟 天融寺
阿弥陀如来像、新潟 円福寺
阿弥陀如来像、滋賀 源昌寺
天灯鬼像、竜灯鬼像、奈良 興福寺
聖観音菩薩像、石川 洞寿院
阿弥陀如来像、尾添区 個人蔵
阿弥陀如来像、北海道 個人蔵
四天王像、奈良 円成寺
持国天・增長天像、京都 寂照院
十一面観音菩薩像、京都 満願寺
薬師如来像、兵庫 現光寺
慈恵大師像、栃木 上石川一・二区自治会
地藏菩薩像、大阪 藤田美術館
阿弥陀如来像、京都 光厳院
他 十八件

第五巻
平成19年3月刊行
第五回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

十一面観音菩薩像、京都 宝積寺
十一面観音菩薩像、奈良 広瀬区
俊乘上人像、兵庫 金光寺
阿弥陀如来及び両脇侍像、奈良 浄土寺
阿弥陀如来像、東京 清源寺
十一面観音菩薩像、福島 清源寺
阿弥陀如来像、滋賀 古別神社
阿弥陀如来像、京都 阿弥陀寺
地藏菩薩像、愛知 長光寺
地蔵菩薩像、茨城 法恩寺
伝薬師如来像、兵庫 東大寺
地藏菩薩像、奈良 泉福寺
薬師如来像、大分 個人蔵
聖観音菩薩像、奈良 新薬師寺
地藏菩薩像、福岡 清水寺
十一面観音菩薩像、他 十七件

第二巻
平成16年3月刊行
第二回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

阿弥陀如来及び右脇侍像、長野 真光寺
不動明王像、京都 醍醐寺
金剛力士像、奈良 東大寺
文殊菩薩及び侍者像、奈良 安倍文殊院
大日如来像、東京 東京芸術大学
大日如来像、滋賀 石山寺
盧舍那仏像頭部、三重 新大仏寺
阿弥陀如来像、京都 松尾寺
阿弥陀如来像、奈良 西方寺
阿弥陀如来像、和歌山 遍照光院
阿弥陀如来像、大阪 八葉蓮華寺
阿弥陀如来像、栃木 真教寺
阿弥陀如来像、奈良 安養寺
地藏菩薩像、京都 如意寺
地蔵菩薩像、アメリカ 如意寺
孔雀明王像、和歌山 金剛峯寺
四天王像、和歌山 金剛峯寺
執金剛神像、深沙大將像、京都 金剛院
他 十九件

第四巻
平成18年3月刊行
第四回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

釈迦如来像、奈良 東大寺
聖観音菩薩像、京都 鞍馬寺
阿弥陀如来像、鳥取 大日寺
阿弥陀如来像、東京 東本願寺
蔵王権現像、奈良 如意輪寺
阿弥陀如来像、滋賀 金剛輪寺
地藏菩薩像、山梨 大善寺
十二神将像、アメリカ アジアソサエティ
阿弥陀如来像、京都 極楽寺
阿弥陀如来像、アムエル 美術館
阿弥陀如来像、京都 大行寺
阿弥陀如来像、奈良 大行寺
阿弥陀如来像、和歌山 光臺院
阿弥陀如来像、京都 随心院
金剛薩埵菩薩像、京都 随心院
釈迦如来像、他 十五件

第六巻
平成20年3月刊行
第六回配本 定価三、四六五〇円
(三、三〇〇円+税)

阿弥陀如来像、京都 大念寺
阿弥陀如来像、群馬 善勝寺
阿弥陀如来像、岩手 延妙寺
阿弥陀如来像、茨城 菊蓮寺
阿弥陀如来像、長野 碩水寺
阿弥陀如来像、愛知 熊野神社
釈迦如来及び両脇侍像、岐阜 願興寺
十一面観音菩薩像、兵庫 中山寺
金剛力士像、広島 福盛寺
聖徳太子像、京都 三十三院
金剛力士像、埼玉 天洲寺
阿弥陀如来像、静岡 秋葉寺
弥勒像、茨城 弥勒教会
阿弥陀如来及び両脇侍像、山形 慈光明院
愛染明王像、山形 慈光明院
他 十五件

ISBN978-4-8055-1025-4

ISBN978-4-8055-1023-0

ISBN978-4-8055-1021-6

ISBN978-4-8055-1026-1

ISBN978-4-8055-1024-7

ISBN978-4-8055-1022-3